

News Clip

& AV Material

◆ ニュースクリップ&映像教材



■ (財)日本視聴覚教育協会第157回評議員会・第247回理事会 で一般財団法人への移行を目指すことを決議

(財)日本視聴覚教育協会では、平成23年3月24日、東京・港区・扇が丘会館において、標記理事会・評議員会を開催し、平成20年12月から開始された公益法人の新制度において、平成25年12月までに公益財団法人、一般財団法人のいずれかに移行しなければならないが、協会の公益事業実施状況及び財政基盤保持の観点等から、一般財団法人への移行の方向で準備を進めることが決議された。

AV情報

■ (財)パナソニック教育財団「第37回実践研究助成」助成先決定

(財)パナソニック教育財団による標記助成先が決定した。「実践研究助成」は、ICTを効果的に活用し、教育課題の改善に取り組む実践的な研究計画への助成を行うもので、今回の助成件数は77件（一般〈1年間助成〉小学校41、中学校11、高等学校10、特別支援教育諸学校5、教育研究所・教育センター4）。特別研究指定校〈2年間継続研究〉6）である。助成先の詳細については、下記を参照のこと。

http://www.pef.or.jp/01_jissen/03_list_h23.html

〈問い合わせ先〉(財)パナソニック教育財団
TEL03-5521-6100

■ 「第5回(2011年度)鈴木みどりメディア・リテラシー研究基金」研究助成決定

メディア・リテラシー分野における若手研究者を対象に、人材育成とメディア社会を生きる能動的な力を育成することを目的に助成される標記基

金の研究助成先3件が決定した。助成金支給額はいずれも、1件について30万円となっている。

〈助成先〉「タイのテレビ広告におけるジェンダー役割の変容」ポンサピタックサンティ・ピヤ氏（長崎県立大学シーボルト校国際情報学部情報メディア学科・専任講師）、「現代日本の女兒向け雑誌にみられるジェンダー規範の分析」増田のぞみ氏（花園大学文学部創造表現学科・専任講師）他、「日本の主要新聞による『北朝鮮』認識についての研究—論調分析と日韓比較を通して—」森類臣氏（立命館大学コリア研究センター専任研究員）
〈問い合わせ先〉NPO法人FCTメディア・リテラシー研究所（研究助成金担当）

MAIL h59633gt@tg.rim.or.jp

■ ICTを活用した実践事例募集

(社)日本教育工学振興会では、教育のICT化推進のため、ICTを活用した授業実践事例を募集している。

〈募集内容〉小学校、特別支援学校でのコンピューターやネットワークを活用した授業実践事例（実際に実施したものに限り）。授業以外の校務などでの活用事例も可。他へ既発表のものでもかまわない。

〈応募方法〉 応募事例記入用紙に記載。ねらいや実践した内容がわかる「学習指導案」やそれに準ずる資料を提出のこと。応募提出資料は返却しない。
〈提出期限〉 平成23年6月13日（月）。

〈公表〉 優秀事例は、平成24年発行予定の「実践事例アイデア集・第20号」に掲載。他の詳細は、下記を参照のこと。

<http://www2.japet.or.jp/idea/>

〈問い合わせ先〉 (社)日本教育工学振興会

TEL 03-5575-5365

コンクール情報

■「第17回マイタウンマップ・コンクール」入賞決定

マイタウンマップ・コンクール実行委員会および(財)コンピュータ教育開発センターによる標記コンクールの入賞作品が決定した。応募作品101作品の中から、主な入賞作品は、下記の通り。

文部科学大臣賞 学校教育部門「帰ってきた！ 筑川クリーン大作戦」(仙台市立大野田小学校6年生)、同賞生涯教育部門「福岡県遠賀郡岡垣町TOWN MAP」(福岡県・福岡女学院大学人文学部現代文化学科 岡垣町活性化プロジェクト)他。詳細は、下記を参照のこと。

<http://www.mytownmap.or.jp/winner/17th/index.html>

〈問い合わせ先〉 マイタウンマップ・コンクール事務局 TEL 03-5259-8807

■「第52回科学技術映像祭」入選作品決定

(財)日本科学技術振興財団、(公社)映像文化製作者連盟、(財)つくば科学万博記念財団主催による本映像祭は、優れた科学技術に関する映像を選奨し、科学技術の普及と向上を図ることを目的としている。「自然・暮らし部門」「研究開発部門」「科学技術教養部門」の3部門に、製作者、企画者、テレビ局、および学術研究機関、73機関より67作品の出品があり、入選作品が決定された。

○内閣総理大臣賞（1作品）〈科学教養部門〉「クニマスは生きていた！—”奇跡の魚”はいかにして『発見』されたのか？」(テレビ・46分・企画(株)毎日放送・製作(株)毎日放送、(株)放送映画製作所)

○文部科学大臣賞（3作品）〈自然・暮らし部門〉「NHKスペシャル認知症を治せ！」(テレビ・49分・企画/製作 日本放送協会)

〈研究開発部門〉「SAITAMA新産業プロジェクトプロモーション映像埼玉オプトプロジェクト次世

代レーザー加工機の開発の軌跡」(ビデオ・34分・企画 埼玉県産業労働部新産業育成課・製作メディア・メトル(株))

〈科学教養部門〉「HAYABUSA—BACK TO THE EARTH—帰還バージョン」(45分・企画「はやぶさ」大型映像制作委員会・製作(有)ライブ)

〈表彰式〉 平成23年4月22日(金)13:00~15:00。科学技術館サイエンスホール(東京都千代田区北の丸公園2-1)において。なお、入選作品11作品の上映会も、4月21日(木)・22日(金)で開催。詳細は、下記を参照のこと。

<http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/>

〈問い合わせ先〉 科学技術映像祭事務局((財)日本科学技術振興財団 振興事業部)

TEL 03-3212-8487 MAIL filmfest@jsf.or.jp

■「第27回学習デジタル教材コンクール」作品募集

(公財)学習ソフトウェア情報研究センターでは、「教育の情報化」推進の一環として、学校教育の場でデジタル機器を活用するためのデジタル教材を募集している。

〈対象作品〉 A. 教員等が作成したもの。教員等が、児童生徒の学習のために作成した次のような形態、またはこれらを複合する指導用デジタル教材。

○デジタル教材(文字や画像、朗読(音声)、動画等を使ったわかりやすく豊かな学習を実現する教材)

○ホームページ(学習、映像素材提示等のための専用または一般用の安全なホームページ、モバイル端末やPCから利用でき学習活動を支援するのに役立つWebアプリ)

○ソフトウェア(ツール型、シミュレーション型、ドリル型、ブック型等のソフトウェア)

○素材集(静止画、動画(Flash動画等)、アニメ、拡大提示用素材等を集積した素材集)

○デジタル教材用の指導案/指導事例/授業実践事例(デジタル教科書・教材や、電子黒板・大画面提示装置、タブレットPCなどICT機器を利用した学習のための指導案、指導事例、授業実践事例(例えば教材に指導案、指導例をつけた事例など))

B. 児童生徒が作成したもの。教員の指導のもと、児童生徒が学習活動で作成した上記形態の学習用デジタル教材。

〈応募資格〉 ①団体(学校・教育委員会・教育センター・その他教育機関・研究グループ等・教員の指導のもとにある児童生徒)

②個人(学校教員・教育委員会・教育センターの教育関係専門職・その他教育経験者等)

〈賞〉 文部科学大臣賞(団体賞、個人賞、各賞金

10万円＋副賞)、学情研賞、日本児童教育振興財団賞、奨励賞他。

〈応募期限〉平成23年5月10日(火)。消印有効。
「応募要領」(<http://www.gakujoken.or.jp/>)に基づき作品を提出する。

〈入賞発表〉平成23年6月中旬予定。同ホームページにおいて。なお、授賞式は、7月27日(水)を予定。また、入賞作品は、教育実践の場で参考にするため、制作者の同意を得て広く公開することとしている。

〈問い合わせ先〉(公財)学習情報ソフトウェア情報研究センターコンクール係

TEL 03-5919-3401 MAIL gjk@gakujoken.or.jp

文部科学省選定作品

■2月選定 紙紙しばい／ビデオ／DVD
「おにろく」紙12枚〈幼稚園・小学校(低学年)／幼児、教養〉(株)童心社

特選「ネット世界の歩き方」DVD35分〈小学校(中高学年)、特別活動／成人、国民生活に関するもの(メディア)〉神奈川県県民局暮らし文化部消費生活課

「危険物取扱者は事故ゼロを目指す」DVD20分〈青年・成人、地域社会生活(災害予防・対策)〉(株)映学社

「危険物小さな油断を許さない! -危険物の恐怖を知る-」DVD20分〈青年・成人、地域社会生活(災害予防・対策)〉(株)映学社

「大切ないのち 子宮頸がんから守る 早期発見・早期診断・早期治療」DVD20分〈成人、健康・スポーツ(保健・衛生)〉(株)映学社

「勇気を出して乳がん検診 早期発見が大切ないのちを守る」DVD20分〈成人、健康・スポーツ(保健・衛生)〉(株)映学社

放送番組・Web配信

中学生日記

(金) 19:25~19:55 / NHK教育 全国
(土) 9:30~10:00 / 再放送 NHK教育 中部7県
(土) 24:30~25:00 / 再放送 NHK教育 全国
(除く中部7県)

※都合により番組内容が変更となる場合があります。

■1日 中学生日記アンコール 番組未定

■8日 最初がカンジン!?

■15日 後輩に負けたら…

■22日 シリーズ神様検索(全4回)
「第1話なりすまし少女」

■29日 番組未定

短信

■文部科学省生涯学習政策局参事官付の異動

平成23年3月20日付

○情報政策室教育情報施策調整係 吉田彩乃氏→研究開発局原子力課

平成23年3月28日付

○科学技術・学術政策局原子力安全課原子力規制室 林里沙氏→情報政策室教育情報施策調整係

平成23年4月1日付

○企画官(併)情報教育調査官 中村信一氏→大阪大学総務企画部長○情報政策室学習情報係長

壬生篤志氏→生涯学習政策局生涯学習推進課認定試験第一係長○ICT環境整備係長 山本健司氏→

生涯学習政策局社会教育課庶務係長○情報教育推進係長 牧雅英氏→千葉県総合教育センター研究

指導主事○専門職 大西尊久氏→弘前大学学務部入試課長○専門職 小澤徹氏→愛知県西三河教育

事務所派遣指導主事○専門職 山本由記氏→生涯学習政策局男女共同参画学習課男女共同参画推進

係長○ICT環境整備係 山崎一宏氏→和歌山県有田川町税務課固定資産係○情報政策室教育情報

施策調整係 杉山美奈子氏→山口大学工学部経理係○文化庁文化財部記念物課世界文化遺産室長

三谷卓也氏→企画官(併)情報教育調査官○筑波大学教育推進部教育企画課長 太田知啓氏→参事官

付専門官○大臣官房会計課総務班専門職 細野蔵氏→情報政策室学習情報係長○生涯学習政策局

生涯学習推進課専門職 河村和彦氏→ICT環境整備係長○千葉県教育振興部教職員課管理主事 岡野

秀次氏→情報教育推進係長○山口県熊毛郡上関町教育委員会指導主事 原田敦史氏→参事官付専門

職○生涯学習政策局政策課政策審議第一係 桐原佳代氏→庶務係(併)メディア係○生涯学習政策局社会教育課公民館振興係

松尾雄樹氏→ICT環境整備係○鹿児島県教育委員会 川原総子氏→情報教育推進係